

「伊藤若冲の作品を通して京の文化を知る」

若冲 シンポジウム

平成25年11月10日 日

場所… 京都芸術劇場 春秋座
(京都造形芸術大学内)



■開催概要

- 15時より
- ・受付開始
- ・『高精細複製画による若冲展』
- 16時より
- ・シンポジウム開演 (18時終了予定)

■パネラー

- ・辻 惟雄 (MIHO MUSEUM 館長)
- ・狩野 博幸 (同志社大学 教授)
- ・奥平 俊六 (大阪大学 教授)
- ・椿 昇 (京都造形芸術大学 教授)
- ・細見 良行 (細見美術館館長)

司会：岡野 智子 (細見美術館上席研究員)

※敬称略



伊藤若冲筆



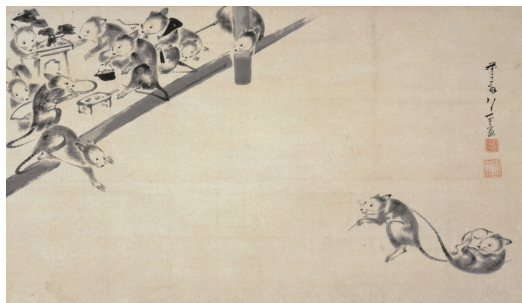
群鶏図 伊藤若冲筆
江戸中期 細見美術館蔵

入場無料
事前予約制

若冲 シンポジウム

平成25年11月10日(日)

入場無料 ※事前予約制



A



B



C



D

2016年に生誕300年の節目を迎える伊藤若冲。独創的な世界観を持つ作品をいまに残し、「奇想の画家」とも呼ばれる伊藤若冲は、日本を代表する画家の一人であり、幅広い世代から高い支持を集めています。

その作品には、若冲が誕生し生涯の殆どを過ごした京都の伝統に密接に関係するものが多く含まれており、その伝統の多くはいまも京都に伝えられています。大胆な描写の陰に隠れてか、その事実を愛好者が知ることは少なく、若冲人気に比しては、地元地域への効果は少ない状況です。

本シンポジウムでは、各研究者それぞれの知見に基づく研究成果の発表、議論を行い、若冲作品の背景を読み解きながら、地域文化との係わり合いを明らかにします。

また、本シンポジウムに併せ、若冲作品を原寸大で再現した高精細複製画の展示を行います。

【高精細複製画による若冲展】

貴重な若冲作品を高解像度のデジタルデータで記録し、
原寸大で忠実に再現された高精細複製画を公開いたします。

会場：京都芸術劇場 春秋座内

時間：平成25年11月10日(日) 15時より

※本展示会は、シンポジウム観覧者を対象としております。

(展示品をご鑑賞いただくには、シンポジウムへの事前予約が必要です)

【お申し込み】 実行委員会HPまたは京都いつでもコールからお申し込みください。

■ 京都文化芸術振興プラン実行委員会ホームページ

10月20日(日)までに、当実行委員会のホームページからお申し込みください。

H P : <http://www.kyoto-artculture.com/>

※定員に達し次第、受付を終了させていただきます。

■ 京都いつでもコール：申込受付期間 10月3日(木)～20日(日)

10月20日(日)までに、京都いつでもコールへ電話、FAX

又は「京都いつでもコール」ホームページ内の送信フォームを使用してお申し込みください。

電話：075-661-3755 (おかけ間違いにご注意ください)

FAX：075-661-5855

H P : <http://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000012821.html>

※お申し込みの際は、郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号

同伴者がおられる場合はその人数をお伝えください。

※FAXでお申し込みの場合は必ずイベント名をご記載ください。

※募集人数100名(申込多数の場合は抽選となります)

※お申し込み後、受講票又は受講不可のお知らせを別途送付します。



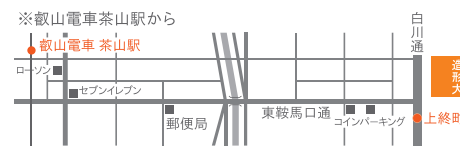
【お問合せ】

■ 京都文化芸術振興プラン実行委員会事務局

電話：070-5519-5454

メール：contact@anewal.net

【交通案内】



● JR・近鉄京都駅、京阪三条駅、阪急河原町駅から
京都市バス5番「岩倉」行き乗車、
「上終町・京都造形芸大前」下車
(京都駅から約50分、三条駅・河原町駅から約30分)

● 京都市営地下鉄丸太町駅・北大路駅から
京都市バス204循環に乗り、
「上終町・京都造形芸大前」下車(約15分)

● 京阪電車出町柳駅から
叡山電車に乗り換え、茶山駅下車 徒歩約10分

※駐車場はございませんので、お車・バイクでの
ご来場はお断りします。